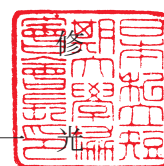


短大協発第27011号
平成27年4月24日

会員短期大学

理事 長 殿
学 長 殿
事務局 長 殿
教 職 員 殿
入試広報担当者 殿

日本私立短期大学協会
会 長 関 口
広 報 委 員 会
委員長 福 井



第15回「私立短大入試広報担当者研修会」開催について（通知）

標記の研修会を別紙実施要領の通り、来る7月1日(水)～3日(金)の3日間、神戸市「ANAクラウンプラザホテル神戸」を会場として開催いたします。

学務ご多忙の折柄とは存じますが、貴学入試広報担当者をはじめ、他教職員の方々の多数ご参加を賜りたくご通知申し上げます。

◎同封書類

- ・第15回「私立短大入試広報担当者研修会」実施要領
- ・宿泊手配依頼書（別紙）

※本研修会は参加申込処理等を迅速に行うため、電子媒体(MS-Excelファイル)およびEメールを用いてお申込みいただいております。

まず、①本協会ホームページから申込書ファイル(MS-Excel形式)をダウンロードし、②必要事項をパソコンにて入力の上、③本協会宛にEメールにて申込書ファイルを添付し、お申込みください。

なお、申込書の入力方法、送信方法の詳細は、後述の「研修会参加費納入及び参加申込み方法について」、「参加申込み手順について」等を必ずご参照ください。

参加申込締め切り期日 5月25日(月)〔必着〕

第15回「私立短大入試広報担当者研修会」実施要領

主催 一般財団法人私学研修福祉会

協力 日本私立短期大学協会

『みんなで作る元気のもと』

コミュニケーション能力という言葉が叫ばれるようになって久しい。また、就職活動の場面では社会人になるための必要条件のようにまで言われている。しかし、振り返ってみると、私たちはこれまでの人間関係の中で、相手とわかりあえなかった幾つかのエピソードをもち、わかりあえる幾つかのコトを探しつつ、やっとのことでお互いのこころの間に絆の萌芽を見つけ、その手掛かりを頼りに安堵した経験をもっている。こういう知見は答えを覚えるというよりは、肌感覚で体験してはじめて滋養になるものである。

入試広報の場面でも、相手とわかりあえて、すべてを理解してもらえるはずだという前提に立たないで、人は本来「わかりあえない」というところから出発し、しかしどこまで分かり合えるのだろうかという、積み上げ的手法により議論を進めてゆくことこそ重要ではないかと考えている。だから、そこに予定調和の答えはない。

入試広報のように答えがユニークに決まらない問題には、答えをすぐに求めず、多様な解法へのアプローチを模索することこそ大切であろう。

本来、コミュニケーション能力は、深く考え人とのやりとりを惜しまない姿勢から培われるものだと思う。まずは話すことよりも、聴くことから始めたい。

さて、今研修会では、募集とは切っても切れない、また、ステークホルダーからの関心も高い就職のことを視野に入れながら、これから社会が向かう方向を、データをもとに全体会で共有する。また、募集と直接かかわる具体的事柄は分科会で議論を深め、その解決方法を模索していく。結果として、短期大学の今と近未来との差異を確認することができて、参加者が確かな一歩を踏み出すことになれば、明日への活力を得て元気になって勤務校に帰っていただける、そんな風に願っている。

研修会概要

- 開催期日 平成27年7月1日（水）～3日（金）の3日間
- 会場 「ANAクラウンプラザホテル神戸」
〒650-0002 神戸市中央区北野町1丁目
TEL 078-291-1121 FAX 078-291-8343
〈10頁 「研修会場案内図」参照〉
- 参加資格 私立短大の入試広報（学生募集）担当者および研修内容にご関心の教職員の方々。
- 参加経費 全日程で1人30,000円
（参加費、情報交換懇談会費、昼食代、コーヒー代を含む）
- 申込方法等 「研修会参加費納入及び参加申し込み方法について」〈7頁〉及び「参加申し込み手順について」〈8頁〉をご参照ください。
- 申込締切期日 平成27年5月25日（月）〈必着〉
- 宿泊 本研修会の参加に伴う宿泊の斡旋はいたしかねますが、研修会会場の「ANAクラウンプラザホテル神戸」に宿泊を希望される場合は、同封の〈宿泊手配依頼書〉にて、直接お申込みください。優先的に宿泊ができるよう特約しておりますが、客室数が限られていますので、お早めにお申し込みください。

<宿泊申込先> 「ANAクラウンプラザホテル神戸」

<料金> ①シングルルーム 10,000円
②ツインルーム（1名利用） 15,000円
③ツインルーム（2名利用） 8,500円（/1名）

※宿泊料金は、すべて朝食付、税・サービス料込の特別料金です。

■その他

- (1)研修会の受付は、7月1日（水）12時より、「ANAクラウンプラザホテル神戸」10階『ザ・ボールルーム』前のロビーにて行います。
- (2)研修会第1日の18時から、「情報交換懇談会」を行います。その際、名刺交換を行いますので十分な名刺をご持参ください。
- (3)分科会研修の運営については、運営委員会にて検討を行います。運営の参考とするため、参加される方が抱えている課題や他短大に聞いてみたいこと、情報交換したい内容などありましたら、あらかじめ『参加申込書』の末尾の〔アンケート・連絡事項〕の「1）アンケート」欄にてその旨お知らせください。
- (4)参加者相互の理解を深めたるため、**所属短大の学校案内等2部ご持参ください**。展示用のテーブルを用意して、できる限りみなさんの目に触れるようにいたします。
- (5)研修会第2日の分科会研修終了後に、参加者相互がより親睦をふかめるための任意による情報交換会を開催する予定です。奮ってご参加ください。※参加費は3000～4000円程度。

運営委員（指導員）

| | | |
|-------|-------------|-------------------------|
| 福井一光 | 鎌倉女子大学短期大学部 | 理事長・学長〈委員長〉 |
| 落谷正教 | 大阪女学院短期大学 | 進路指導主幹／学習支援専門職〈副委員長〉 |
| 秋草誠 | 秋草学園短期大学 | 入試広報室室長 |
| 伊吹憲昭 | 女子栄養大学短期大学部 | 広報戦略室入試広報課長 |
| 土橋正文 | 和泉短期大学 | 事務局長 |
| 六浦政人 | 修文大学短期大学部 | 広報課課長 |
| 平松靖一郎 | 豊橋創造大学短期大学部 | 渉外部次長・企画室長 兼 入試広報センター室長 |
| 山田純 | 大阪城南女子短期大学 | 広報室課長 |
| 島崎千江子 | 大手前短期大学 | ライフデザイン総合学科学科長・教授 |
| 松元健治 | 広島文化学園短期大学 | 副学長 |

（順不同・敬称略）

研修会内容

《第1日目・7月1日》

■全体会／基調講演

I 「社会環境の変化に対して、短大はどんな価値を見出せるのか！」

株式会社リクルートホールディングス

リクルートワークス研究所 主任研究員 戸田 淳 仁 氏

プロフィール：2002年慶大経済学研究科卒。2008年株式会社リクルート入社ワークス研究所に配属。2015年より主任研究員。労働市場動向の調査・研究を専門とし、「大卒求人倍率調査」「採用見通し調査」「雇用の現状」を担当。インドの新卒市場、ITエンジニアの労働市場、シニアの人材活用についても調査レポートをまとめる。

II 「職業教育のこれからの方向性－新学校種、新制度を読み解く－」

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ

進学事業本部 マーケティングプランナー 三浦 勝 寛 氏

プロフィール：1985年関西大学入学、1989年株式会社リクルート入社、2015年リクルート進学総研進学事業本部。入社後一貫して教育業界に関わりを持つ仕事に邁進。進学・教育業界一筋27年目。

■全体会／広報委員によるスキット

高い評価を得て再々登場。今回も無理難題に悩む広報担当者が、どこにでもある、だからこそリアル、客観視すれば抱腹絶倒・空前絶後のこのスキット。身近な問題として捉えると涙が止まらないかもしれない。このためにだけ参加する担当者がいるという都市伝説まで出る始末。さて今回のできや如何に。スキット演出担当談。

■分科会研修

「みんなで作る元気のもと」

- * 基調講演の内容を踏まえつつ、ファシリテーターのもと、3日間の論点を整理して問題をより具体化します。そして議論の緒につきます。

分科会研修の趣旨

* 今回の分科会研修では、『みんなで作る元気のもと』を統一テーマに3日間に亘り担当者同士が悩みを共有し、膝を突き合わせて考えていく中で、元気を分かち合い、再び日常の業務に戻るということを目的としています。あくまでも参加者が主体となって、気づきを主に問題解決へのアプローチを大切にします。運営委員は、ファシリテーターとして参加者に寄り添って頑張ります。答えだけを求める姿勢は厳に慎みましょう。

■情報交換懇談会（立食形式）

- * 参加型アトラクション多数
- * 他の分科会の参加者とも交流

《第2日目・7月2日》

■全体会／事例報告

I 「ユニット自由選択制とその広報」

大手前短期大学 副学長・教授
アドミッションズオフィス課長

芦田 秀昭 氏
井内 威尚 氏

II 「いま高等学校で取り組んでいること、取り組まなければならないこと(仮題)」

雲雀丘学園中学校・高等学校 教頭・進路指導部長

大森 茂樹 氏

■分科会研修

「みんなでつくる元気のもと」

* 初日の基調講演や午前中の事例報告をベースにして、分科会ごとに幾つかのテーマを話題にしながら情報を交換します。以下が話題の例示です。しかし、これらをすべてについて、誰かが答えを出すというものではありません。というよりも、正解があるようでない、もしくは一意的には決まらないということを議論したいのです。みなさんのこれまでの経験を活かしながら、ファシリテーターが問題の解決に向けて積極的議論ができるよう進行してまいりますので、どうかご協力ください。また、これ以外に問題意識を持っておられる方は、この項目以外でも結構ですので、参加申込書の末尾のアンケート欄にお書きください。

- | | | |
|---------------|----------|------------|
| ①入学試験 | ②高校訪問 | ③オープンキャンパス |
| ④プレゼンテーション | ⑤情報分析 | ⑥高大連携 |
| ⑦パンフレットとWeb広報 | ⑧広報予算と戦略 | ⑨地域と短期大学 |

* 3日目の全体会で各分科会(代表者)が成果を発表します。

■情報交換会 (参加は任意)

《第3日目・7月3日》

■分科会研修

- 1) 分科会ごとに討議・まとめ。
- 2) グループ発表のための準備。

■全体会／各分科会発表

- 3) 発表・表彰。

研修会日程

| 第1日・7月1日(水) | 第2日・7月2日(木) | 第3日・7月3日(金) |
|---|--|--|
| <p>12:00 受付</p> <p>12:30 開会挨拶 オリエンテーション</p> <p>13:00 【全体会】 基調講演 I, II</p> <p>15:00 【全体会】 スキット</p> <p>15:40 休憩・移動</p> <p>16:00 【分科会研修】</p> <p>17:30 休憩</p> <p>18:00 【情報交換懇談会】</p> <p>19:30</p> | <p>9:00 【全体会】 事例報告 I, II</p> <p>12:00 昼食・休憩</p> <p>13:00 【分科会研修】</p> <p>※休憩(コーヒーブレイク)</p> <p>17:00 【情報交換会】 (参加は任意)</p> | <p>9:00 【分科会研修】</p> <p>11:15 休憩・移動</p> <p>11:30 【全体会】 各分科会発表</p> <p>12:30 閉会挨拶</p> |

研修会参加費納入及び参加申込み方法について

「参加費」の納入は銀行振込みにより、財団法人私学研修福祉会宛にご振込ください。

「申込書」は日本私立短期大学協会宛にEメールにてご送信願います。

1. 参加費の納入方法

- (1) 参加費は全日程で1人30,000円です。下記にお振込みください。

銀行名・支店名： 三菱東京UFJ銀行 神田支店

口座の種類・口座番号： 普通 1225036

口座名： いっぽんざいだんほうじん しがくけんしゅうふくしかい (たんだいくち)
一般財団法人 私学研修福祉会 (短大口)

- (2) 前記の銀行口座にお振込みの際、必ず「依頼人」欄には、**短期大学名を明記**してください。
- (3) 参加者が2名以上の場合は、一括してお振込みください。
- (4) 日本私立短期大学協会からの領収書は発行いたしません。
- (5) 一度納入された参加費は原則として返還いたしません。振込後に欠席される場合には、研修会終了後、当日配布資料の発送をもって代えさせていただきます。

2. 参加申込み方法

- (1) 申込処理等を迅速に行うため、本研修会の参加申込みは電子媒体(MS-Excelファイル)及びEメールを用いてお申込みください。
- まず、①本協会ウェブサイトを開き、【広報委員会】の本研修会ご案内ページから、申込書ファイル(MS-Excel形式)をダウンロードし、②必要事項をパソコン入力のうえ、③本協会宛にEメールにて申込書ファイルを添付して、お申込みください。
- 本協会ウェブサイトURL <http://www.tandai.or.jp/kyokai/>
- なお、申込書の入力方法、送信方法に諸注意がございますので、詳細は後述の「参加申込み手順について」を必ずご参照ください。
- (2) 申込書には、参加費納入確認を円滑に行うため振込み手続きに利用される「金融機関名・支店名」「参加費振込日」を入力する欄があります。申込書の入力に先立ち、参加費の振込み手続きをお願いいたします。なお、学内の事務手続きの関係で振込みが遅れる場合は、その旨を通信欄に入力し、「参加費振込日」には振込予定日を入力してください。
- (3) 参加申込み締切り期日は、平成27年5月25日(月)〈必着〉です。厳守願います。
- また、申込みが締切り期日より遅れる場合は、必ず事前に事務局までその旨をご連絡ください。

本研修会に関する問合せ先：日本私立短期大学協会 事業課

担当：中澤、江澤 E-mail: kouhou@tandai.or.jp

TEL 03-3261-9055 FAX 03-3263-6950

参加申込み手順について

研修会の参加申込みにつきましては、本文書をご一読のうえ、お申込みいただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

参加申込み手順

所定の申込書ファイルをダウンロードして、必要事項を入力の上、Eメールに添付してお送りください。
なお、**申込み期限は平成27年5月25日(月)〈必着〉**です。

1. 申込書データファイルのダウンロード

<http://www.tandai.or.jp/kyokai/>

1. 申込書データファイルのダウンロード

(1) 日本私立短期大学協会のWebサイトの下記URLにアクセスする。

<http://www.tandai.or.jp/kyokai/>

(2) 申込書データのダウンロードページを開く

さらに、【広報委員会】ページ、そしてその中の、【第15回「私立短大入試広報担当者研修会」開催について(通知)】ページにアクセスすると、研修会の案内及び申込書のダウンロードページが表示されます。

(3) 申込書データをダウンロードする

申込書は、Excel形式のデータファイルとなっております。
※Internet Explorerの場合、リンク先を右クリックし、「対象をファイルに保存」を選択し、ご自身のパソコンの任意のフォルダへ保存してください。

2. 申込書データファイルへの入力

2. 申込書データファイルへの入力

(1) シート構成

申込書データファイルは以下の3シートで構成されています。なお、ブック及び各シートは「保護」を設定していますので、項目や書式の変更はできません。

① 「はじめに(必読)」シート

このシートの内容を確認のうえ、データ入力してください。

② 「申込書」シート

このシートに必要な事項をすべて入力してください。

③ 「事務局用(入力不要)」シート

このシートはデータ回収後に事務局が使用するためのものなので、入力不要です。(削除しないでください)

※自作ファイル、もしくは流用作成したファイルでのお申込みは一切お断りいたします。

(2) 複数人お申込みの場合

お二人以上でお申込みの場合は、1名につき1ファイルで申込書データファイルを作成してください。

3. 申込書データファイルの送信

kouhou@tandai.or.jp

3. 申込書データファイルの送信

(1) 申込書データのファイル名を変更する

ファイル名は元のファイル名（nkken27）の後に、短大名を付加してください。なお、複数名申込みの場合のみ短大名の後に数字を付加してください。

例) アルカディア短期大学で2名申込みの場合

→ nkken27アルカディア1.xlsx

nkken27アルカディア2.xlsx

(2) 申込書データファイルを送信する

入力内容を最終確認後、申込書データファイルをEメールに添付して、学内担当者から協会事務局へ送信してください。

送信先 : kouhou@tandai.or.jp

(3) メール の 件名

「〇〇短期大学 入試広報研修会申込み」としてください。

(4) 「開封通知機能」の付加

メール送信の際は「開封通知機能」を付加してください。折り返し送信された開封通知をもって、受信確認のお知らせとさせていただきます。「開封通知機能」が付加できない場合は、メール本文にその旨を記載してください。

(5) バックアップデータの保存

送信事故防止のため、申込者の責任でデータを保管してください。

4. 確認メールの受信（申込み完了）

4. 確認メールの受信（申込み完了）

協会事務局からの開封通知の受信をもってお申し込み手続きが完了となります。

申込みメールを送信後、数日経過しても確認メール(開封通知)が届かない場合は、申込みメールが届いていない場合がありますので、お手数ですが必ず協会事務局まで電話にてお問い合わせください。

【お問い合わせ】

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

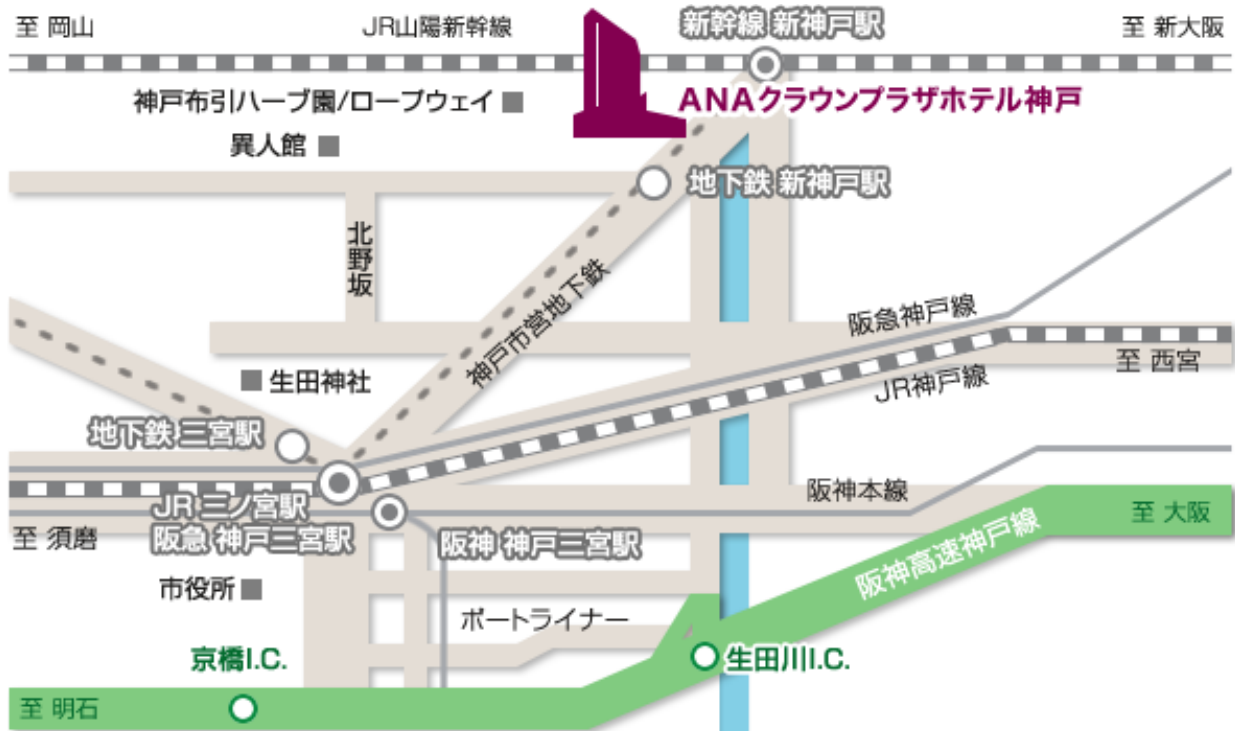
日本私立短期大学協会 事業課 担当：中澤、江澤

E-mailアドレス : kouhou@tandai.or.jp

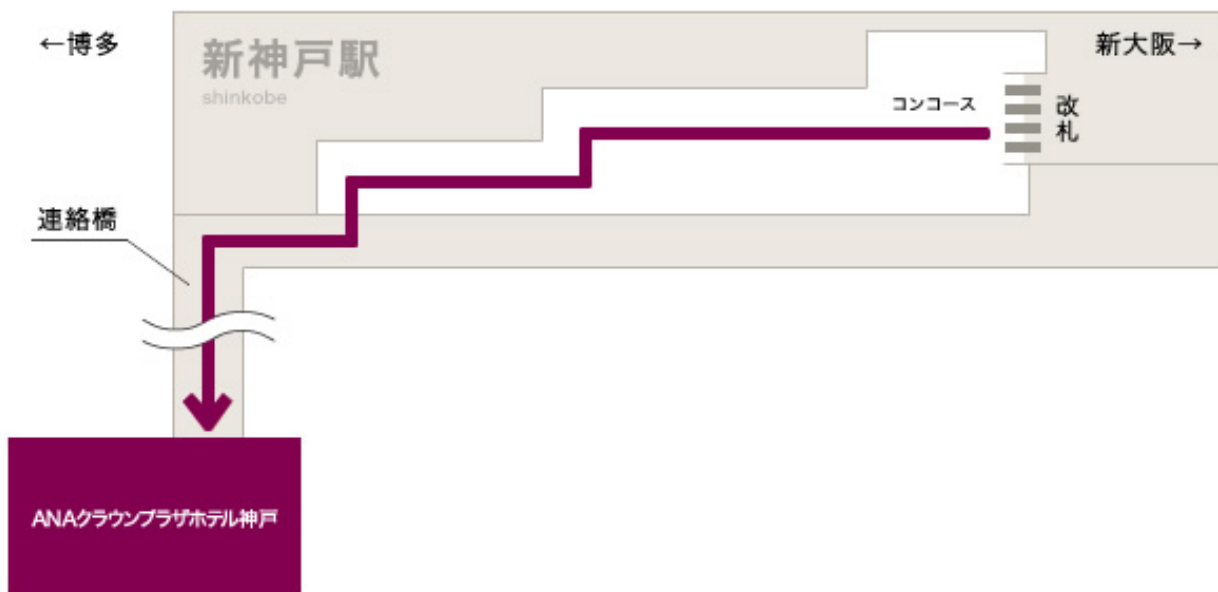
電話 03-3261-9055 FAX 03-3263-6950

以 上

電車でのアクセス



- JR山陽新幹線・神戸市営地下鉄「新神戸駅」直結
- 三宮(JR・阪神・阪急・ポートライナー)より神戸市営地下鉄でひと駅
- ※ 関西国際空港より三宮まで:空港リムジンバスで70分 ※神戸空港より三宮までポートライナー18分



- JR山陽新幹線 新神戸駅からのアクセス
改札口からコンコースを直進し、突き当たり左側の連絡橋渡ってすぐ